

支援部だより



埼玉県立川口特別支援学校：支援部

令和7年12月24日発行 No. 4

令和7年も残すところあとわずかとなりました。冬休みも元気にお過ごしください。今回は、今年度の支援籍学習と地域支援・教育相談の取組についてお知らせします。

☆支援籍学習☆



今年度は小学部18名、中学部3名が支援籍学習を実施しています。今年度も直接交流を通して各学校充実した内容で実施することができました。児童生徒が楽しんで交流を深める良い機会となっています。

来年度も引き続きより良い支援籍学習の実施を目指し、取り組んでまいります。地域の小学校の先生方、保護者の皆様、今後ともよろしく願いいたします。

支援籍学習の取組み内容(一例)

- ★学級活動「歓迎会」「レクリエーション活動」
- ★音楽「器楽」「合唱」
- ★図工「絵を描こう」「滲み絵」
- ★体育「ダンス」「球技」「風船バレー」
- ★給食、掃除、休み時間を一緒に過ごす など



地域の 特別支援教育の センターとして

地域支援・教育相談

特別支援学校には、地域の特別支援教育の“センター”としての機能（センター的機能）があります。本校でも、県立特別支援学校のセンター的機能ガイドラインに沿って支援をしています。

センター的機能ガイドラインとは？

- ① 小中学校等(幼稚園、高等学校含む)の教員への支援
- ② 特別支援教育等に関する相談・情報提供
- ③ 障害のある幼児児童生徒への指導・支援
- ④ 福祉、医療、労働などの関係機関等への指導・支援
- ⑤ 幼保、小中学校、高等学校等の教員に対する研修協力
- ⑥ 地域の障害のある幼児児童生徒等への施設設備等の提供



特別支援教育コーディネーターを中心に本校教職員が対応しています。

地域(川口市・蕨市)の園・小中学校の先生方や保護者様からの要請を受け、所属先に訪問してお子さまの支援を一緒に考えたり、関係機関との連携の橋わたしをしたりなどしています。

★ どんなことをしているの？

教室に入れない、学習内容の取りこぼしがある、忘れ物が多く身の回りの整理ができない…など、相談内容はお子さんによってさまざまです。小中学校の先生方や親御さんと一緒に支援を考えています。

みなさまの居住地の学校にも、本校職員がおじゃましているかもしれません。地域の特別支援教育のセンターとしての役割を果たせるように取り組んでいきます。



本校ホームページ
「地域支援/巡回相談」



校内のこともお気軽にご相談ください 教育相談担当はわたしたちです！

学部コーディネーター：小低(城田) 小高(三浦) 中(吉池) 専任(齋藤)